

# 《書・籍・ガ・イ・ド》

<p><b>環境化学の事典</b></p> <p>指宿堯嗣・上路雅子・御園生誠 編 化学の立場を通して環境問題をとらえ、これを理解し、解決する、との観点から発想し、約280のキーワードについて環境全般を概観しつつ理解できるよう解説。研究者・技術者・学生さらには一般読者にとって役立つ必携書。 株朝倉書店 A5判・468頁・2007刊・税込価格10,290円・ISBN 978-4-254-18024-4</p>	<p><b>Principles of Chemical Kinetics, 2E</b></p> <p>James E. House 著 反応速度の理論から具体的な応用方法まで網羅した11年ぶりの新版。全章が改訂され、応用例を紹介した新章が加わった。各章の章末に練習問題をおくことで学生の理解を領域ごとに確認でき、テキストとしても有用な1冊。(Solution Manual別売)。エルゼビア・ジャパン(株) 6×9 in.・336頁・2007刊・本体価格US\$49.95・ISBN 978-0-12-356787-1</p>
<p><b>21世紀の化学シリーズ1 基礎有機化学</b></p> <p>小林啓二 著 基礎をていねいに、やさしく解説。各章末に演習問題を収録。 〔内容〕有機化合物の成り立ち／炭素原子がつくる結合／有機分子の立体配置／官能基が炭素の結合に与える影響／炭化水素のハロゲン置換体／芳香族化合物／有機化合物の命名法／他 株朝倉書店 B5判・212頁・2006刊・税込価格3,990円・ISBN 978-4-254-14651-6</p>	<p><b>Chemical Engineering</b></p> <p>Kohei Ogawa 著 東京工業大学小川浩平教授による本書は、化学工学における“情報エンタロピー”的有用性をテーマとし、確率でしか説明のできない現象を中心に、その溶解、分離、乱れ構造、粒径分布、不確実性の度合いなどを紹介している。関連する研究者の方々、大学院生におすすめする。エルゼビア・ジャパン(株) 9 1/2×6 7/16 in.・190頁・2007刊・本体価格US\$95.00・ISBN 978-0-444-53096-7</p>
<p><b>元素大百科事典</b></p> <p>渡辺正 監訳 すべての元素について、元素ごとにその性質、発見史、現代の採取・生産法、抽出・製造法、用途と主な化合物・合金、生化学と環境問題等の面から平易に解説。各元素の冒頭には化学的・物質的性質の定量的データを掲載し、データブック的役割。 株朝倉書店 B5判・712頁・2007刊・税込価格27,300円・ISBN 978-4-254-14078-1</p>	<p><b>現場で役立つ 環境分析の基礎 — 水と土壤の元素分析 —</b></p> <p>平井昭司 監修／(社)日本分析化学会 編 環境試料分析の基礎として、とくに重要な環境水と土壤を取り上げ、試料の前処理からICP発光分析法などの各種分析法と分析機器の解説、また、分析値の扱い方、さらにその背景にある関連法令について言及、現場実務者や分析化学を専攻する学生に最適の書。 オーム社 A5判・244頁・2007.10刊・定価2,940円・ISBN 978-0-444-20464-7</p>
<p><b>図説科学の百科事典4 化学の世界</b></p> <p>山崎昶 監訳・宮本恵子 訳 現代の日常生活に身近な化学の基礎知識を、さまざまなトピックを通してわかりやすく解説。オールカラー版。 〔内容〕化学キーワード集／原子と分子／化学反応／有機化学／ポリマーとプラスチック／生命の化学／化学と色／化学分析／他 株朝倉書店 A4変判・180頁・2006刊・税込価格6,825円・ISBN 978-4-254-10624-4</p>	<p><b>第7版 実験を安全に行うために</b></p> <p>化学同人編集部 編 実験中の事故・災害の防止、応急措置などのガイドブックとして、1975年に第1版を刊行して以来、大学や企業研究所の実験指導者により、初学者のための必携書として絶賛を博す。新しい法規、環境問題などを踏まえ全面的に見直し、さらに充実。 化学同人 A5判・148頁・2006.3刊・定価840円・ISBN 978-4-7598-0958-9</p>
<p><b>科学史ライブラリー 入門化学史</b></p> <p>T.H.ルヴィア著 化学史学会 監訳 内田正夫 編 鍊金術の始まりから現代までの種々の物質の性質と変換の研究をたどる。元素についての理論、元素や化合物を分類する要求、科学としての化学の位置づけ、実践から理論への貢献、などのテーマについて、化学史を初めて学ぶ人々へ平易に解説。 株朝倉書店 A5判・240頁・2007刊・税込価格4,515円・ISBN 978-4-254-10589-6</p>	<p><b>第3版 続 実験を安全に行うために — 基本操作・基本測定編</b></p> <p>化学同人編集部 編 化学実験のガイドブックとして、大学や会社、研究所の実験指導者により、初心者のための必携書として絶賛されている。今回、現在使われていない、実験器具、測定法などを削除し、新しいものを追加するなどして、現代にマッチした手引書とした。 化学同人 A5判・152頁・2007.2刊・定価840円・ISBN 978-4-7598-1081-3</p>
<p><b>炭素の事典</b></p> <p>伊与田正彦・櫻敏明・玉浦裕 編 幅広く利用されている炭素について、いかに身近な存在かを明らかにすることに力点を置き、平易に解説。 〔内容〕炭素の科学：基礎／無機化合物／有機化合物／炭素の科学：応用／環境エネルギー関連の科学（新燃料／地球環境／処理技術）／他 株朝倉書店 A5判・656頁・2007刊・税込価格23,100円・ISBN 978-4-254-14076-7</p>	<p><b>実験データを正しく扱うために</b></p> <p>化学同人編集部 編 ベストセラー『実験を安全に行うために』の姉妹本が登場。化学実験における数値データの統計的扱い方を基本から学ぶことができる。学生実験の副読本として最適なのはもちろん、卒業研究時にも手元においておきたい一冊。本文中には例題もあり、到達度を確認しつつ進めている構成となっている。 化学同人 A5判・約150頁・2007刊・予価1,260円・ISBN 978-4-7598-1135-3</p>
<p><b>朝倉化学大系10 相転移の分子熱力学</b></p> <p>徂徠道夫 著 研究成果を“凝縮”。 〔内容〕分子熱力学とは／熱容量とその測定法／相転移／分子結晶と配向相転移／液晶における相転移／分子磁性体と磁気相転移／スピンクロスオーバー現象と相転移／電荷移動による相転移／サーモクロミズム現象と相転移 株朝倉書店 A5判・264頁・2007刊・税込価格5,040円・ISBN 978-4-254-14640-0</p>	<p><b>技術者による実践的工学倫理</b></p> <p>中村収三・(社)近畿化学協会工学倫理研究会 編著 「工学倫理教育は、技術者OBにお任せください。」こう唱える技術者OBたちが、工学倫理は技術者の実践の場に属するという立場から、経験と豊富な事例をとおして実践的に工学倫理を考える。技術者・技術者をめざすとともに、必読の一冊。 化学同人 B5変型判・224頁・2006刊・定価2,520円・ISBN 978-4-7598-1054-7</p>
<p><b>基礎からの分析化学</b></p> <p>熊丸尚宏・河嶽拓治・田端正明・中野惠文 編著 豊富な例題をあげながら、基本的事項を実際的に学べるよう、わかりやすく解説した。 〔内容〕化学反応と化学平衡／酸塩基平衡／錯形成平衡／酸化還元平衡／沈殿生成平衡／容量分析／重量分析／溶媒抽出法／イオン交換法／吸光光度法／他 株朝倉書店 B5判・160頁・2007刊・税込価格3,570円・ISBN 978-4-254-14077-4</p>	<p><b>演習で学ぶ有機反応機構 — 大学院入試から最先端まで</b></p> <p>有機合成化学協会 編 電子の流れを忠実にたどることで、種々の反応を統一的に理解することができる有機電子論を基本的な考え方として、初級(基礎的かつ重要なレベル)、中級(大学院入試レベル)、上級(論文から精選した研究者レベル)の問題をバランスよくまとめた好個の演習書。電子の流れと、丁寧な解説のついた解答付き。 化学同人 B5判・280頁・2005刊・定価3,990円・ISBN 978-4-7598-1045-5</p>
<p><b>危険物ハザードデータブック</b></p> <p>田村昌三 編 実験室や化学工場で広く用いられている化学物質のうち、消防法、毒・劇物取締法、労働安全衛生法、高圧ガス保安法等に記載されている危険物2400余種を網羅。物理的特性、燃焼危険性、有毒危険性、火災時の措置等のデータを一覧表形式で掲載。 株朝倉書店 B5判・512頁・2007刊・税込価格19,950円・ISBN 978-4-254-25249-1</p>	<p><b>ボルハルト・ショアー現代有機化学(第4版) 上・下</b></p> <p>K.P.C. Vollhardt, N.E. Schore 著 村橋俊一ほか 監訳 世界7か国語に翻訳出版され国際的に高い評価を得ている教科書の最新版! 慎切丁寧な解説とビジュアルな図版の多用で内容がさらに充実。問題解決力を問う「総合問題」を2倍に増やし、学習効果にも配慮。反応機構の理解を助ける動画や本書の図版などのマルチメディア学習教材をウェブサイトで提供中。 化学同人 B5・上巻768頁/下巻720頁・定価6,825円(上下とも)</p>

# 《書・籍・ガ・イ・ド》

<b>ボルハリト・ショアー現代有機化学 問題の解き方(第4版)</b> N.E. ショアー 著 大嵩・小田嶋・小松・戸部 訳 有機化学の定番教科書『ボルハリト・ショアー現代有機化学（第4版）』の練習問題についての解説および章末問題の解答を掲載。「本章を理解するための要点」では学生が陥りやすい誤った論理の落とし穴を指摘し、練習問題を段階的に説明している。 化学同人 B5判・464頁・定価4,830円	<b>大学への橋渡し 有機化学</b> 宮本真敏・齊藤正治 著 専門の有機化学につながる内容が「高校課程の知識を前提としない」と「大学の有機化学で必要とされる基礎知識を習得する」ことをコンセプトに執筆された半期用テキスト。高校教師と大学教員が一致協力してコンテンツを組み立て、意見を交換しつつ執筆することにより、スムーズな接続が実現された。 化学同人 B5判・192頁・2006刊・定価2,310円・ISBN 978-4-7598-1021-9
<b>ブルース有機化学(第4版) 上・下</b> Paula Y. Bruice 著 大船泰史・香月勲・西郷和彦・富岡清 監訳 有機反応の原理や概念を重視し、応用力を養うために配慮された定評ある教科書の最新第4版。有機化学の学習を暗記科目から論理的な科目にすることを目指して改良が重ねられている。特にライフサイエンス志向の学生に最適。専用ウェブサイトで3D分子モデルや反応機構の動画、1800の問題等を提供。 化学同人 B5判・上巻760頁/下巻800頁・定価各6,825円	<b>大学への橋渡し 生化学</b> 功刀滋・齊藤正治 著 専門の生化学につながる内容が「高校課程の知識を前提としない」と「大学の生化学で必要とされる基礎知識を習得する」ことをコンセプトに執筆された半期用テキスト。高校教師と大学教員が一致協力してコンテンツを組み立て、意見を交換しつつ執筆することにより、スムーズな接続が実現された。 化学同人 B5判・168頁・2007刊・定価2,310円・ISBN 978-4-7598-1022-6
<b>ブルース有機化学概説</b> Paula Y. Bruice 著 大船泰史・香月勲・西郷和彦・富岡清 監訳 有機反応の原理や概念を重視し、暗記ではなく確実に理解して応用力を養えるように配慮された教科書。生命科学の理解を助けるよう配慮されている。生物や医学といったライフサイエンスに関連したコラムも多数収載。好評を博している『ブルース有機化学』の待望のショートコース版。通年向き。 化学同人 B5判・688頁・2006刊・定価5,460円・ISBN 978-4-7598-1069-1	<b>化学フロンティア⑯ 創薬をめざす有機合成戦略</b> 宍戸宏造・新藤充 編 有機合成は創薬の根幹的な役割を担っている。本書では、創薬の基礎となる反応の開発、天然物や重要な医薬品の合成戦略、新しい発想に基づく創薬研究、創薬を支えるプロセス合成を、第一線研究者らが平易に解説。創薬研究者はもちろん、院生、若手研究者に最適な一冊である。 化学同人 B5判・216頁・2007刊・定価4,515円・ISBN 978-4-7598-0749-3
<b>科学者のための法律相談 — 知っておいて損はない25の解決法</b> 京都第一法律事務所 編著 論文捏造、公的研究費の流用など大学職員の関わる事件が頻発している。科学者も法的な責任を知らずには済まされない時代になった。本書は、研究活動で出会う様々なトラブルを、実際の事件や判例を元に、現役の弁護士が責任の所在や解決法をQ&A形式でわかりやすく答える。 化学同人 四六判・200頁・2007刊・定価2,100円・ISBN 978-4-7598-1132-2	<b>理工系基礎レクチャー 無機化学</b> 鶴沼英郎・尾形健明 著 JABEE（日本技術者教育認定機構）プログラムへの取組みから得られた、さまざまな教育的成果を存分に反映させた最新テキスト。工学部における現在の教育内容の基準を示すとともに、これから学習のあり方までを示唆する意欲的な書。 化学同人 B5判・232頁・2007刊・定価2,940円・ISBN 978-4-7598-1070-7
<b>人名反応に学ぶ有機合成戦略</b> L.カーティー・B.ザコー 著 富岡清 監訳 有機合成にとって重要な人名反応250項目を取りあげて、1項目見開き2頁で簡潔に解説。引用文献は1万点を超えるなど、数ある人名反応の書籍のうちで、信頼性、役立ち度、情報量の多さ、は群を抜いている。人名反応の決定版。4色カラー。 化学同人 A4判・608頁・2006刊・定価8,925円・ISBN 978-4-7598-1068-4	<b>理工系基礎レクチャー 物理化学I — 化学熱力学編 —</b> 塙井章久 著 JABEE（日本技術者教育認定機構）プログラムによる教育的成果を存分に反映させた最新テキスト。理解を容易にするため厳密にははらわれないようにし、またこれまでにない新しい視点からの説明を随所へ積極的に取り入れた斬新さをもつ。 化学同人 B5判・208頁・2007刊・定価2,730円・ISBN 978-4-7598-1076-9
<b>これならわかる二次元NMR</b> 福士江里・宗宮創 著 大好評既刊『これならわかるNMR』と同じコンセプトのもと“二次元NMR”をテーマに据えたアドバンスト版。「すぐに二次元NMRを使いこなしたい」「式数は苦手だができるだけ仕組みを理解したい」といった切実な声に応える待望の一冊。 化学同人 B5判・200頁・2007刊・定価3,150円・ISBN 978-4-7598-1064-6	<b>理工系基礎レクチャー 物理化学II — 量子化学編 —</b> 伊藤和明 著 『無機化学』『化学熱力学』に続く「理工系基礎レクチャー」シリーズの第三巻。これまで同様、JABEE（日本技術者教育認定機構）プログラムへの取組みから得られたさまざまな教育的ノウハウを存分に収め、魅力的なテキストに仕上げた。 化学同人 B5判・約200頁・2007刊・定価2,625円・ISBN 978-4-7598-1085-1
<b>研究者のための知的財産ハンドブック</b> 松田俊治・牧野知彦・宮原正志・山本秀策 著 特許を取得するには、日々の研究生活から心がけておくべきことがある。知的財産について研究者が知っておかなければならない事柄をコンパクトにまとめた、独創化時代のハンドブック。弁護士と弁理士のコラボによる、研究者のための実践的指南書。 化学同人 A5判・152頁・2007刊・定価2,100円・ISBN 978-4-7598-1131-5	<b>量子化学</b> 真船文隆 著 とりあげる題材を基礎的なものに限定し、これをごく基本からていねいに説き起こすことで理解が深まるよう工夫された入門書。式の誘導などを省略することなく記述し、読者が実際に手を動かしながら独力でも読み進められるように仕上げた。 化学同人 B5判・約250頁・2007刊・定価3,780円・ISBN 978-4-7598-1084-4
<b>「化学」入門編 — 身近な現象・物質から学ぶ化学のしくみ</b> 日本化学会化学教育協議会「グループ・化学の本21」編 日本化学会のグループが総力をあげて企画・編集した、オールカラーの入門テキスト。大学教員と高校教師が協議を重ね、執筆内容を吟味した。「身近な化学」をキーコンセプトに、カラーの図版や写真をふんだんに使いながら、徹底的にやさしい解説を心がけた。 化学同人 B5変型判・192頁・2007刊・定価2,100円・ISBN 978-4-7598-1091-2	<b>スタートアップ生化学 — わかる“生命”的しくみ</b> 椎名隆・佐藤雅彦・角山雄一 著 DNAやタンパク質をはじめとする生体分子や、代謝や遺伝などの生命現象を、初学者が一人でも読み進められるようにストーリーある構成で書かれた生化学の半期用テキスト。「生化学」が、生きた学問であること、そしてそれを学ぶ楽しさが実感できる記述となっている。章末問題付き。2色刷。 化学同人 B5判・184頁・2007刊・定価2,310円・ISBN 978-4-7598-1077-6
<b>大学への橋渡し 一般化学</b> 芝原寛泰・齊藤正治 著 「高校課程の知識を前提としない」と「大学で化学を学ぶうえで必要とされる基礎知識を習得する」ことをコンセプトに執筆された、大学初学年向けの半期用テキスト。高校教師と大学教員が一致協力して綿密にコンテンツを組み立て、意見を交換しつつ執筆することにより、スムーズな接続が実現された。 化学同人 B5判・176頁・2006刊・定価2,100円・ISBN 978-4-7598-1020-2	<b>現代を生きるための生物学の基礎</b> 亀崎直樹 著 生物学という幅広い分野から、現代人が最低限理解しておくべき知識を精選し、わかりやすく解説。イラストや写真を多用し、実生活と絡めた記述は、初学者にとって生物が身近に感じられる。補講用のテキストとしても使用できる。章末問題付き。2色刷。 化学同人 B5判・176頁・2007刊・定価2,250円・ISBN 978-4-7598-1083-7

# 《書・籍・ガ・イ・ド》

<p><b>バイオサイエンティスト・アーカイブ 生命科学を創った人たち</b></p> <p>中村桂子 編著</p> <p>日本の生命科学の礎を築いた20世紀を代表する15人の科学者が、自らの研究と人生を語る。輝かしい業績の裏にあった、壮絶な苦労や葛藤、研究におけるセレンディビティ、家族との絆、世界の科学者との交流など、バイオサイエンスを志す人だけでなく、すべての人に読んでもほしい珠玉の一冊。</p> <p>化学同人 B5変型判・約220頁・2007刊・予価2,500円・ISBN 978-4-7598-1138-4</p>	<p><b>理系学部に合格したら読む本 — 大学生生活応援ガイド</b></p> <p>井手弘人・内藤克浩・根本泰雄 著</p> <p>みごと理系学部へ入学した新入生に贈る、大学生生活応援ガイド。理系生活の送り方や大学生になるにあたっての心構えなどをやさしく・楽しく伝える。また、理系学部に特有の実験、レポート、研究室配属、卒研などを、現在の実情を熟知する若手教員がかみ砕いて解説。新入生オリエンテーションに最適。</p> <p>化学同人 A5判・182頁・2007刊・定価1,260円・ISBN 978-4-7598-1097-4</p>
<p><b>科学を志す人びとへ 不正を起こさないために</b></p> <p>科学倫理検討委員会 編</p> <p>次つぎと明るみにでる論文捏造や研究費の流用。いま、科学者のモラルが問われている。倫理的な問題に直面したとき、どう判断し行動すればよいかー最新の事例や身近なQ&amp;Aをまじえて、わかりやすく指針をしめす。日本の研究事情に即した科学倫理の手引書。</p> <p>化学同人 B5変型判・160頁・2007刊・定価1,890円・ISBN 978-4-7598-1139-1</p>	<p><b>数学いらすの分子軌道論</b></p> <p>齋藤勝裕 著</p> <p>分子軌道論を学ぶ人のための「超」入門書。「分子軌道の基礎理論」、「基礎的なバラメータの求め方」、「それを用いて化学現象を解析する方法」が数学を使ことなく解説されている。「数学が苦手だから化学に進学したのに」とお嘆きの方はもちろん、とりあえず分子軌道論を概観したい方にもお勧め。</p> <p>化学同人 B5変型判・184頁・2007刊・定価2,520円・ISBN 978-4-7598-1142-1</p>
<p><b>科学ジャーナリストの手法 プロから学ぶ七つの仕事術</b></p> <p>日本科学技術ジャーナリスト会議 編</p> <p>情報収集・原稿作成・プレゼンから人間関係・モラルまで。新聞、雑誌、テレビの最前線で活躍してきた科学ジャーナリストたちが、豊富な経験をふまえて書き下ろす。科学ジャーナリストをめざす人の必読書であることはもちろん、科学コミュニケーションに携わる理系人に必ず役立つ実戦的指南書。</p> <p>化学同人 四六判・232頁・2007刊・定価2,100円・ISBN 978-4-7598-1134-6</p>	<p><b>分子生物学の軌跡 — バイオニアたちのひらめきの瞬間</b></p> <p>野島博 著</p> <p>20世紀半ばに誕生し、大発展を遂げた分子生物学。バイオニアたちの発見の瞬間に触れ、サイエンスの真髄を知る。「月刊化学」好評連載、待望の単行本化。教養科目の生物学のテキストにも推薦したい。</p> <p>化学同人 四六判・276頁・2007刊・定価1,995円・ISBN 978-4-7598-1094-3</p>
<p><b>化学英語101 リスニングとスピーキングで効率的に学ぶ</b></p> <p>国安均 著 J.M.ストライカー 英語監修</p> <p>化学の道へ進む人のための必修英語講座。従来の文法中心の解説ではなく、付属音声CDを活用して耳と口を働きかせながら、化学英語に欠かせない單語や構文を覚えてしまえる新しいタイプの学習書となっている。自学自習用としても、化学英語の授業用テキストとしてもおおいに活用できる。</p> <p>化学同人 B5変型判・192頁・2007刊・定価3,150円・ISBN 978-4-7598-1059-2</p>	<p><b>衛生試験法・要説 2005年版</b></p> <p>日本薬学会 編</p> <p>薬学部の学生が習得すべき試験法の項目ができる限り網羅した本書は、実習書としてだけでなく、衛生薬学全般の知識を学べる参考書としての価値がある。また、衛生薬学だけでなく、分析化学や微生物学の実習書、参考書としても有用。</p> <p>金原出版(株) B5判・2005刊・364頁・税込価格5,040円 ISBN 978-4-307-47037-7</p>
<p><b>〈基礎生物学テキストシリーズ〉遺伝学</b></p> <p>中村千春 編著</p> <p>理学部、工学部、農学部などの学部学生を対象にした入門教科書。遺伝学の基礎をわかりやすく解説すると同時に、社会的影響や歴史的背景にも触れる。遺伝学の歴史的発展に沿った章構成により、学問の発展を実感しながら学ぶことができる。</p> <p>化学同人 B5判・240頁・2007刊・定価3,570円・ISBN 978-4-7598-1101-8</p>	<p><b>衛生試験法・注解 2005</b></p> <p>日本薬学会 編</p> <p>ダイオキシン類、内分泌搅乱化学物質等の化学物質試験法を多数追加・改定しさらなる充実をはかった。さらに衛生・環境分野で近年新たに問題となった事項の新試験法を収載。創業130周年記念出版書籍。</p> <p>金原出版(株) B5判・2005刊・1,200頁・税込価格26,250円 ISBN 978-4-307-47036-0</p>
<p><b>〈基礎生物学テキストシリーズ〉微生物学</b></p> <p>青木健次 編著</p> <p>初めて微生物学に接する学部学生を対象とする入門教科書。基本事項をもれなくカバーしながら、知識の背後にある基本的な仕組みを理解できるよう工夫されている。歴史背景や最新研究を随所に紹介とともに、食品工業や地球環境といった生活と深く結びついた話題も充実している。</p> <p>化学同人 B5判・228頁・2007刊・定価3,360円・ISBN 978-4-7598-1104-9</p>	<p><b>フロンティア軌道論で化学を考える</b></p> <p>友田修司 著</p> <p>フロンティア軌道論がわかる、使う力がつく。経験的な有機電子論から、量子化学に基づく軌道論の時代に則して、フロンティア軌道論、軌道相互作用の考え方をていねいに解説。軌道論で見る化学は一味違う！</p> <p>講談社 A5判・206頁・税込価格2,940円・ISBN 978-4-06-154332-4</p>
<p><b>〈ベーシック薬学教科書シリーズ〉創薬科学・医薬化学</b></p> <p>橋高敦史 編</p> <p>新しい医薬品をいかに合理的に創りだすか。医薬品の開発に必要な基礎知識と代表的な医薬品の基本構造、その特徴と薬理作用との関わりについて有機化学的な視野からアプローチする。構造活性相関に基づいた新薬の分子設計、医薬品と生体との関わりを分子レベルで理解するための基礎概念についても学ぶ。</p> <p>化学同人 B5判・320頁・2007刊・定価4,935円・ISBN 978-4-7598-1256-5</p>	<p><b>よくある質問 有機化学の総まとめ</b></p> <p>西脇永敏 著</p> <p>答えと違う！何故？を晴らして正解力がつく。何故自分の答えは違うのか？身近な質問に共感。理由がわかれれば実力もつく。大学院入試対策として長年学生に練習させてきた問題を、充実した解答をつけて公開。</p> <p>講談社 A5判・189頁・税込価格2,625円・ISBN 978-4-06-280302-1</p>
<p><b>〈ベーシック薬学教科書シリーズ〉分析化学</b></p> <p>萩中淳 編</p> <p>化学平衡、化学物質の検出と定量、分析技術の臨床応用、薬毒物分析など、薬学生として理解しておかなければならない分析科学の基本的知識を、ポイントを押さえて、わかりやすくかみくだいて解説。薬学教育モデル・コアカリキュラム準拠。</p> <p>化学同人 B5判・320頁・2007刊・定価4,830円・ISBN 978-4-7598-1252-7</p>	<p><b>演習有機反応 その解き方と考え方</b></p> <p>東郷秀雄 著</p> <p>大学院入試にも役立つ問題を解く力が養える。初歩の教科書レベルから大学院入試問題が解けるようになるまで、有機反応の問題の解き方、考え方方がしっかりと身につく懇切丁寧な解説。実力がつくこと間違いなし。</p> <p>講談社 A5判・255頁・税込価格3,045円・ISBN 978-4-06-154350-8</p>
<p><b>〈ベーシック薬学教科書シリーズ〉物理化学</b></p> <p>石田寿昌 編</p> <p>熱力学、物理平衡、溶液化学、反応速度はもちろん、将来学ぶであろう生体の構造・機能、薬剤なども視野に入れた物理化学の基礎知識を、ポイントを押さえて、やさしくかみくだいて解説。薬学教育モデル・コアカリキュラムに準拠している。</p> <p>化学同人 B5判・256頁・2007刊・定価3,675円・ISBN 978-4-7598-1253-4</p>	<p><b>生物有機化学入門</b></p> <p>奥忠武・北爪智哉・中村聰・西尾俊幸・河内隆 著</p> <p>好評の生物有機化学概論の全面改訂テキスト。10年に及ぶ現場経験をもとに高校新カリキュラムに対応し、ゲノム時代にも適応する全面改訂版。応用系に必要な基礎知識の解説とともに、最新の話題を数多く紹介。</p> <p>講談社 A5判・206頁・税込価格3,360円・ISBN 978-4-06-139816-0</p>

# 《書・籍・ガ・イ・ド》

<b>有機反応のしくみと考え方</b> 東郷秀雄 著 基礎から最新の反応の新理論までよくわかる。膨大な数の有機反応も単純な原理で説明がつく。基礎から超分子など新しい反応を説明する新理論まで、その理論と実際の反応への適用をわかりやすく見やすく解説。 講談社 A5判・286頁・税込価格4,095円・ISBN 978-4-06-154308-9	<b>ナノバイオ計測の実際</b> 三原久和・小畠英理・馬場嘉信 編 どの手法を使えば何がわかるかを広く紹介。理論的背景は最小限に、各手法の実例を示して具体的に紹介。16項目の最新計測技術をそれぞれのスペシャリストが易しく解説。バイオ研究者・技術者の必携入門書。 講談社 A5判・224頁・税込価格3,675円・ISBN 978-4-06-153868-9
<b>目で見る機能性有機化学</b> 齊藤勝裕 著 先端の話題、機能性物質を有機化学の目で解説。機能性物質の機能はどのような機構で発現し作用するのだろうか。その原理を、図と文章が見開きの読みやすいレイアウトと簡潔な説明で、分子レベルからやさしく解説。 講談社 A5判・222頁・税込価格3,675円・ISBN 978-4-06-154313-3	<b>若手研究者のための有機・高分子測定ラボガイド</b> 野瀬卓平・堀江一之・金谷利治 編 学生実験と研究室の実験のギャップを埋める一冊。研究室に入ったばかりの学生に役立つ実験書。分子の構造と物質の物性の測定法を多数紹介し、目的に合った測定法の選び方を解説。実際の操作法も実験例を用いて解説。 講談社 A5判・351頁・税込価格4,095円・ISBN 978-4-06-154318-8
<b>有機フリーラジカルの化学</b> 東郷秀雄 著 合成に役立ち環境にやさしいフリーラジカル。暴走しやすいフリーラジカルを制御すれば合成への新しい応用が見つかる。溶媒に水を使えば人にも環境にもやさしい。そんな新しいフリーラジカルの使い方を解説。 講談社 A5判・198頁・税込価格3,990円・ISBN 978-4-06-153396-7	<b>若手研究者のための機器分析ラボガイド</b> 澤田清 編 機器分析で“正確に測る”技を具体的に解説。知っていることと実際に使えることは別問題。分析の現場に配属されたばかりの若手、新人、学生に、試料調製、分析機器の選択・測定法に重点をおいて解説する役立つ実験書。 講談社 A5判・254頁・税込価格3,990円・ISBN 978-4-06-154322-5
<b>よくある質問 分析化学の基礎 反応と計算</b> 澤田清・山田眞吉 著 読む演習書。読むだけで計算が楽々解ける。誰もが抱く疑問や質問を手がかりに、わかりにくく、間違いやすい酸塩基、酸化還元、錯形成、沈殿反応の考え方、計算の解き方が身につき、問題を解く実力がつく。 講談社 A5判・190頁・税込価格2,625円・ISBN 978-4-06-280301-4	<b>すぐできる量子化学計算ビギナーズマニュアル</b> 平尾公彦 監修・武次徹也 編 量子化学計算はこれ一冊で大丈夫！分子軌道法、Gaussian、GAMESS、密度汎関数法などの手法をQ&Aで丁寧に解説。すぐに望みの計算ができるようになる、実験および理論研究者の双方に待望の書。 講談社 A5判・230頁・税込価格3,360円・ISBN 978-4-06-154330-0
<b>最新 熱分析</b> 小澤丈夫・吉田博久 編 好評ロングセラー専門書の全面改訂第3版。基礎と応用のすべてが理解できる最新版。各種材料の分析から医薬・食品への応用まで各分野の専門家がわかりやすく解説。 講談社 A5判・276頁・税込価格6,300円・ISBN 978-4-06-154317-1	<b>スペクトル定量分析</b> 長谷川健 著 スペクトルの定量解析法を体系的に解説。測ったスペクトルから本当に欲しい量的情報を、いかにして取り出すのか。新しい分析化学・物理計測の基礎となる概念を、体系的にていねいに解説。 講談社 A5判・178頁・税込価格3,990円・ISBN 978-4-06-154326-3
<b>有機化学のための高分解能NMRテクニック</b> T.D.W. クラリッジ著 竹内敬人・西川美希訳 多様なNMRテクニックをわかりやすく解説。最新手法・定番となる手法を厳選し、チャートを多用して手法と理論をわかりやすく解説。理論的な背景を理解しながらNMR実験を自分で組み立てたい人に必読の書。 講談社 B5判・400頁・税込価格10,290円・ISBN 978-4-06-154314-0	<b>有機人名反応 そのしくみとポイント</b> 東郷秀雄 著 内容、件数これだけで実験・試験も困らない。数多い人名反応を必要最小限に絞り込み、反応のポイント（どんな反応かどんな合成に使うか）、反応機構（しくみを詳しく）を解説。日常的な実験・試験はこれで十分。 講談社 A5判・318頁・税込価格3,990円・ISBN 978-4-06-154329-4
<b>最新工業化学</b> 野村正勝・鈴鹿輝男 編 時代の要請にあわせ、かつ工学的視点から解説。省エネルギー、グリーンプロセスなど新時代を見えて日本の基幹産業である化学工業を紹介。大学教授と企業技術者による最新トピックスとともに工学的視点も解説。 講談社 A5判・270頁・税込価格3,465円・ISBN 978-4-06-154320-1	<b>機械工学必携 第8版</b> 馬場秋次郎・吉田嘉太郎 編 新時代の機械工学データブック。実用的な内容、わかりやすい解説に定評。基礎項目の機械の要素、機械工作法に重点を置き、数表・数学・力学等は簡潔に整理。最新のJIS規格を採用し、ISOにも十分配慮。用語は「学術用語集機械工学編」に準拠。 (株)三省堂 A6変型判・2001.5刊・960頁・定価3,675円・ISBN 4-385-34157-5
<b>吸着の科学と応用</b> 小野嘉夫・鈴木勲 著 多岐にわたる応用をふまえて基礎科学を詳述。吸着現象を論理的に取り扱うための科学的基础を提供。最新の測定法の紹介から、多岐にわたる応用例を多数取り上げた。工学応用に携わる研究者・技術者向けの決定版。 講談社 A5判・174頁・税込価格3,360円・ISBN 978-4-06-154307-2	<b>ToF-SIMS: Surface Analysis by Mass Spectrometry (SurfaceSpectra, Ltd.)</b> John C. Vickerman and David Briggs 著 二次イオン質量分析法の装置と試料の取扱い、二次イオン形成的メカニズム、データ解析アプリケーション例などからなる総合的な解説書。 (株)ディジタルデータマネジメント B5判・定価(税込)52,500円
<b>触媒・光触媒の科学入門</b> 山下弘巳・田中庸裕・三宅孝典・西山覚・古南博・八尋秀典・窪田好浩・玉置純著 新進気鋭の著者グループが具体例中心に解説。触媒と光触媒の科学と応用を同等に扱い、環境分野など実用例をモデルにわかりやすく解説。工学部生のテキストとして、また研究者・技術者向け入門書として最適。 講談社 A5判・198頁・税込価格3,045円・ISBN 978-4-06-154347-8	<b>Surface Analysis by Auger and X Ray Photoelectron Spectroscopy</b> David Briggs and John T. Grant 著 表面分析に欠かせないAESとXPS法の原理、装置、試料の扱い、電子移動と表面感度、数量化、イメージング、スペクトルの解釈など。(SurfaceSpectra, Ltd.) (株)ディジタルデータマネジメント B5判・定価(税込)52,500円

**Powder Diffraction File(Book Form), Set 57**

International Centre for Diffraction Data(JCPDS)発行

ASTMカードや、JCPDSデータとして親しまれているデータベースへの新規追加分のみを収集したデータブック。無機物1000件と有機物1000件のパターンを収録。

(株)デジタルデータマネジメント B5判・2,500パターン(約800頁)  
定価(税込)299,250円(一般)/257,250円(教育)(インデックスブック込み)

**Identification of Essential Oil Components by Gas Chromatography/Quadrupole Mass Spectroscopy, 4th Edition**

Allured Publishing Co.発行

植物から作成された精油約2200物質のマススペクトルとGCの保持時間の入ったデータブックまたはデータベース(CD-ROM)です。データベースは既存のGC/MSライブラリーフォーマットから選択できます。(株)デジタルデータマネジメント  
定価(税込)157,500円(データベース) 定価(税込)42,000円(データブックのみ)

**新刊紹介**

## フロンティア軌道論で化学を考える

友田 修司 著

「化学現象の本質がフロンティア軌道の軌道相互作用にある」というのが本書の結論である。つまり、化学反応だけでなく、分子の安定性、化学結合の強度、はたまた分子構造までもが、フロンティア軌道により支配されている、ということである。

本書は、まずフロンティア軌道論の概説に始まり、化学結合、分子の構造、酸・塩基の強度がフロンティア軌道論により支配されていることを説明する。そして、フロンティア軌道論により化学反応の推進力・選択性を説明する、という構成となっている。軌道論というと複雑な数式が多いのではないかと心配される方が多いかもしれないが、そんなことはない。化学の基礎知識と多少の意欲さえあれば、十分本書を理解することができる。

本書をきっかけに、工学を専門とする方は分子軌道法の専門書を読むもよし、逆に理論を専門とする

方は、化学反応、分子構造の専門書を読むのもよいかもしれない。

本書のような一種の化学者への啓蒙書が今後数多くの方に受け入れられていくことを切に願う。化学界の真のレベルアップを期待している。

ぜひ、この紹介文を読んで本書に少しでも興味をお持ちいただけた方には、実際一度ご覧いただきたい。本書は、化学に対して新しい見方を提供できるものであると信じている。

A5判・207頁・税込価格2,940円  
講談社

■お問い合わせ先

社名	住所	電話	FAX	URL
(株)朝倉書店	〒162-8707 東京都新宿区新小川町6-29	03-3260-0141	03-3260-0180	<a href="http://www.asakura.co.jp">http://www.asakura.co.jp</a>
エルゼビア・ジャパン(株)	〒106-0044 東京都港区東麻布1-9-15 東麻布1丁目ビル2階	03-3589-6370	03-3589-6371	<a href="http://japan.elsevier.com/">http://japan.elsevier.com/</a>
(株)オーム社	〒101-8460 東京都千代田区神田錦町3-1	03-3233-0853	03-3293-6224	<a href="http://www.ohmsha.co.jp/">http://www.ohmsha.co.jp/</a>
(株)化学同人	〒600-8074 京都市下京区仏光寺通柳馬場西入ル	075-352-3373	075-351-8301	<a href="http://www.kagakudojin.co.jp">http://www.kagakudojin.co.jp</a>
金原出版(株)	〒113-8687 東京都文京区湯島2-31-14	03-3811-7184	03-5804-3877	<a href="http://www.kanehara-shuppan.co.jp/">http://www.kanehara-shuppan.co.jp/</a>
(株)講談社	〒112-8001 東京都文京区音羽2-12-21	03-5395-3622	03-3943-0442	<a href="http://shop.kodansha.jp/bc/">http://shop.kodansha.jp/bc/</a>
(株)三省堂	〒101-8371 東京都千代田区三崎町2-22-14	03-3230-9412	03-3230-9569	<a href="http://www.sanseido.co.jp/">http://www.sanseido.co.jp/</a>
(株)デジタルデータマネジメント	〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-11-8 紅萌ビル	03-5641-1771	03-5641-1772	<a href="http://www.ddmcorp.com">http://www.ddmcorp.com</a>

■次回予定 次回『書籍ガイド』は2008年6月号に掲載予定です。

企画・製作 株式会社 明報社

〒104-0061 東京都中央区銀座7丁目12番4号(友野本社ビル)  
TEL 03(3546)1337㈹ FAX 03(3546)6306 info@meihosha.co.jp 担当／後藤